

# えんがわ会議で出た迫野内区の課題、長所、理想の将来像

牧水が愛した自然と絆がつながる東郷 ～日向市東郷地域振興計画～

## 方針2 安心して暮らせる地域集落をつくろう

# 迫野内区えんがわ会議結果

第1回 令和5年12月5日(火) [参加者数11人]

第2回 令和6年2月6日(火) [参加者数11人]



令和5年度に『迫野内区えんがわ会議』を開催し、10年後の“理想の迫野内区”について参加者のみなさんで考え、今後必要になる取組を出し合いました。その中で、特に意見の多かった理想の将来像3つと、それらを達成するために必要な取組について関係性をまとめてみました。

地域づくりは、無理をせず、ポジティブに、少しずつでも継続することが成功の秘訣です。『迫野内区えんがわ会議』で出た全ての課題、長所、理想の将来像については裏面に掲載していますので、今後の地域づくりにおけるヒントとしてご活用ください。

### 区や班の活動

**困っていること**

- 道路脇の草が茂っている
- 県道両側の草刈りが大変
- 買い物に行けない人がいる
- 近所付き合いが薄くなっている
- もめごとが多い
- 財源に乏しく、区や組合の活動ができない
- 祭りやイベントができない
- 高齢者が多く活動が思うようにできない

**良いところ**

- 歩こう会がある
- 近所の人から椎茸や野菜のお裾分けがある
- 祭の前夜祭を行っている
- 盆踊りが行われている
- 区の運動会がある
- 耕作者で水路清掃を行っている
- 迫野内川や区内の道の草刈りを行っている
- 地域住民とのつながりが深い
- 臼太鼓がある

**理想の将来像**

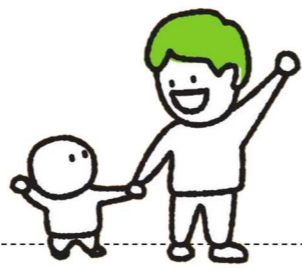
- 楽しいイベントを作って人を呼び込んでいる
- 行政にお願いするばかりではなく、地域で取り組んでいる
- 子供のために農作物を作っている

### 移住・定住・空き家

**困っていること**

- 若者が帰ってこない
- 家を継ぐものがない
- 人口が減少している
- 子どもがいない
- 空き家が増えている
- 班の8軒中6軒が一人暮らしとなっている
- 将来空き家になる可能性が高い家が多い

**良いところ**



**理想の将来像**

- 仕事場が確保されている
- 後継者がいる
- 子どもが後継ぎになっている
- 地域外の人が迫野内区に移住している
- 人口が増えている
- 子育てが終わった世代が、第二の住処として時々帰ってくる地域になっている

### 移動手段・交通

**困っていること**

- 交通の便が悪い
- バスが来ないところがある
- 市街地まで遠い
- 近くに店がない

**良いところ**



**理想の将来像**

### 農業・林業

**困っていること**

- 高齢で耕作をしない方が増えている
- 高齢者ばかりで耕作放棄地が増えている
- 米を作る人が減っている
- 農作物では収入が見込めない
- 荒地が多い
- シシや鹿の被害が多い
- 農地、山林の管理ができなくなりつつある

**良いところ**

- おいしいお米ができる



**理想の将来像**

- 農業法人ができ、農作物を作っている
- 農業ができるフィールドが増加している

### その他

**困っていること**

- 動物が道路に出てくる
- 鮎、エビが取れなくなってきた
- 生活道や河川が荒れている
- 日光が当たる時間が少ない
- 道が暗い
- 子ども達に迫野内の魅力が分かってもらえていない

**良いところ**

- 静かである
- 水がきれい
- 山の風景で癒される

**理想の将来像**





# 迫野内区の理想の10年後に向けて

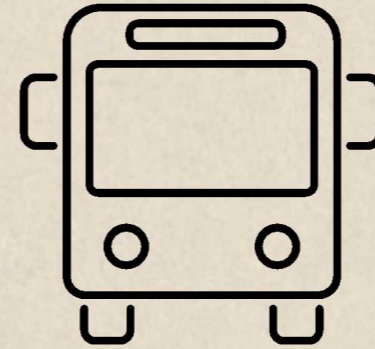


- ◆Uターンや移住者を増やそう！
- ◆祭りを継続しよう！
- ◆移動しやすくしよう！

…そのためには…

## 移動しやすくする

- ◆乗り合いバスの路線、時刻を見直す
- ◆介護タクシーを利用しやすくする
- ◆積極的に公共交通機関を利用する



## 祭りを継続する

- ◆活動を整理して、無理をなくす
- ◆区民が顔を合わせる場を残す
- ◆移住者も巻き込む
- ◆地元出身者が帰ってくる場所をつくる



## Uターンや移住者を増やす

- ◆稼げる農業をする(カモミール、ヘベス団地など)
- ◆婚活イベントを開催する
- ◆子育てが終わった層に帰って来てもらう



迫野内区を  
守り残していこう！

